

観測施設情報

施設名	森林総合研究所 札幌森林気象試験地	
施設写真	 <p>(a) (b)</p>	
施設情報	所属先	森林総合研究所北海道支所
	施設所在地	〒062-8516 札幌市豊平区羊ヶ丘7番地
	TEL	011-851-4131(代)
	URL	http://www2.ffpri.affrc.go.jp/labs/flux/SAP_j.html
施設概要	<p>札幌森林気象試験地は、森林総合研究所が森林の二酸化炭素呼吸量の把握と炭素循環メカニズムの解明に向けて設立した、全国6ヶ所の試験地のうちの1つです。これらの試験地は、「森林総合研究所フラックス観測ネットワーク(FFPRI FluxNet)」としてネットワーク化されています。FFPRI FluxNet は、Japan Flux、AsiaFlux に参画しており、日本(アジア)の森林生態系において継続的な観測研究を行うグループとして貢献しています。</p> <p>札幌森林気象試験地は、札幌市街地に隣接した丘陵地に成立した北方系落葉広葉樹林(二次林)です。樹齢約100年、樹高20mを超えるシラカンバや、ミズナラが優先しています(写真a)。冷温帯に属し、寒冷で多雪な気候の特徴があります。高さ40mの観測用タワー(写真b)を用いて、森林群落の二酸化炭素収支および放射量、熱輸送量等のエネルギー収支の観測が行われています。</p> <p>試験地は2004年の台風により風倒被害を受け、攪乱からの回復途上にあります。</p>	
施設・測器	フラックスタワー、各種気象観測測器、地温計、土壌水分計、積雪深計、地下水位計、雨量計等	
観測項目	気象観測、CO ₂ フラックス、生態系観測(光合成、呼吸、成長量等)	
観測データ	各種気象データ、CO ₂ フラックスデータ等は、FFPRI FluxNet データベース上で公開されています。観測データ利用の際には、担当者への連絡が必要となります(連絡先は下記URL参照)。 (http://www2.ffpri.affrc.go.jp/labs/flux/data_j.html) (注)	
共同利用	施設内には、外部の機関の観測機器も設置されています。施設利用を希望される際には、まず担当者にご連絡下さい。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・2004年に台風の被害を受け、以降攪乱による森林生態系への影響についての研究も行われています。 ・アメリカのフラックス観測ネットワークである AmeriFlux との比較実験も実施しました。(2001年) 	

(注)ページが閲覧できない場合には、上記「施設情報」内のURLをご参照下さい。 更新日:2015年7月7日

